

令和6年7月17日

子どもたちの学びを保障し、質の高い教育を実現するための環境について

第4回川西市立学校のあり方審議会 資料

川西市教育委員会 教育政策課

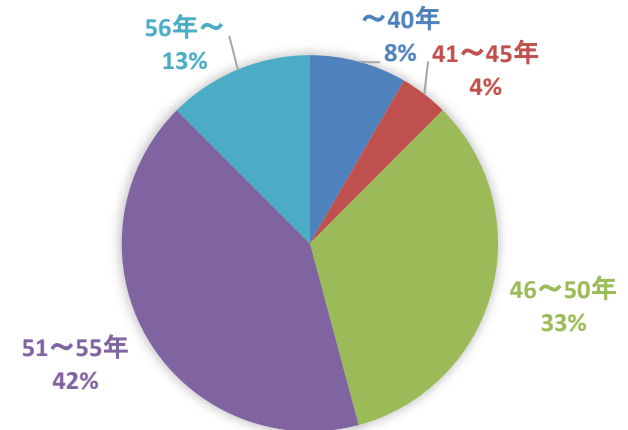
学校施設の資料

学校施設の老朽化について

市立学校の築年数【R6時点】

築年数	校数	学校名
～40年	2	けやき坂小、北陵小
41～45年	1	多田東小
46～50年	8	加茂小、明峰小、陽明小、清和台南小、明峰中、緑台中、清和台中、川西養護学校
51～55年	10	川西小、桜が丘小、川西北小、多田小、緑台小、清和台小、東谷小、牧の台小、多田中、東谷中
56年～	3	久代小、川西南中、川西中

参照: 川西市公共施設等総合管理計画
(学校施設長寿命化計画編)



川西市公共施設等総合管理計画【学校施設長寿命化計画編】

(1) 施設一覧

【小学校】

(令和2年3月策定)

施設 No.	施設名称	所在地	建築 年度	経過 年数	延床面積 (㎡)	構造	耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	減少 区分	総合(3次)評価結果	
											機能(ソフト)	建物(ハード)
43	久代小学校	久代3丁目	1968(S43)	50	7,130.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	部位改修
44	加茂小学校	加茂3丁目	1975(S50)	43	7,769.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	大規模改修
45	川西小学校	栄根1丁目	1971(S46)	47	7,331.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	大規模改修
46	桜が丘小学校	日高町	1971(S46)	47	6,518.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	部位改修
47	川西北小学校	丸の内町	1971(S46)	47	7,182.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	現状維持
48	明峰小学校	萩原台西3丁目	1975(S50)	43	7,947.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	現状維持
49	多田小学校	多田院1丁目	1973(S48)	45	7,043.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	現状維持
50	多田東小学校	東多田3丁目	1982(S57)	36	6,724.00	RC造	新	-	-	年少人口	現状維持	現状維持
51	緑台小学校	向陽台1丁目	1970(S45)	48	7,669.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	現状維持
52	陽明小学校	向陽台3丁目	1974(S49)	44	6,861.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	トイレ改修
53	清和台小学校	清和台東2丁目	1970(S45)	48	5,616.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	現状維持
54	清和台南小学校	清和台西5丁目	1976(S51)	42	6,043.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	現状維持
55	けやき坂小学校	けやき坂3丁目	1988(S63)	30	5,440.00	RC造	新	-	-	年少人口	現状維持	現状維持
56	東谷小学校	見野2丁目	1971(S46)	47	7,117.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	現状維持
57	牧の台小学校	大和東1丁目	1972(S47)	46	8,036.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	部位改修
58	北陵小学校	丸山台1丁目	1986(S61)	32	5,783.00	RC造	新	-	-	年少人口	現状維持	現状維持

令和3年、4年、5年度
実施済み

令和3年度実施済み

川西市公共施設等総合管理計画【学校施設長寿命化計画編】

(令和2年3月策定)

【中学校・特別支援学校】

施設 No.	施設名称	所在地	建築 年度	経過 年数	延床面積 (㎡)	構造	耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	減少 区分	総合(3次)評価結果	
											機能(ソフト)	建物(ハード)
60	川西南中学校	久代3丁目	1960(S35)	58	8,625.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	現状維持
61	川西中学校	松が丘町	1964(S39)	54	9,228.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	エレベータ整備
62	明峰中学校	湯山台1丁目	1976(S51)	42	6,283.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	エレベータ整備
63	多田中学校	新田2丁目	1970(S45)	48	7,977.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	エレベータ整備
64	緑台中学校	向陽台3丁目	1978(S53)	40	6,600.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	エレベータ整備
65	清和台中学校	清和台西2丁目	1974(S49)	44	7,531.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	大規模改修等
66	東谷中学校	見野1丁目	1970(S45)	48	8,197.00	RC造	旧	実施済	実施済	年少人口	現状維持	エレベータ整備
67	川西養護学校	清和台西2丁目	1977(S52)	41	2,922.00	RC造	旧	実施済	対象外①	年少人口	現状維持	大規模改修等

令和3年度
実施済み

未実施

学校のあり方審議会で議論する内容

「子どもたちの学びを保障し、
質の高い教育を実現するために」

①適正な学級規模・学校規模

②学校の適正配置について(通学時間・通学距離)

③特色のある教育について

④学校と地域の関係について

学校のあり方審議会で議論する内容

「子どもたちの学びを保障し、
質の高い教育を実現するために」

①適正な学級規模・学校規模

②学校の適正配置について(通学時間・通学距離)

③特色のある教育について

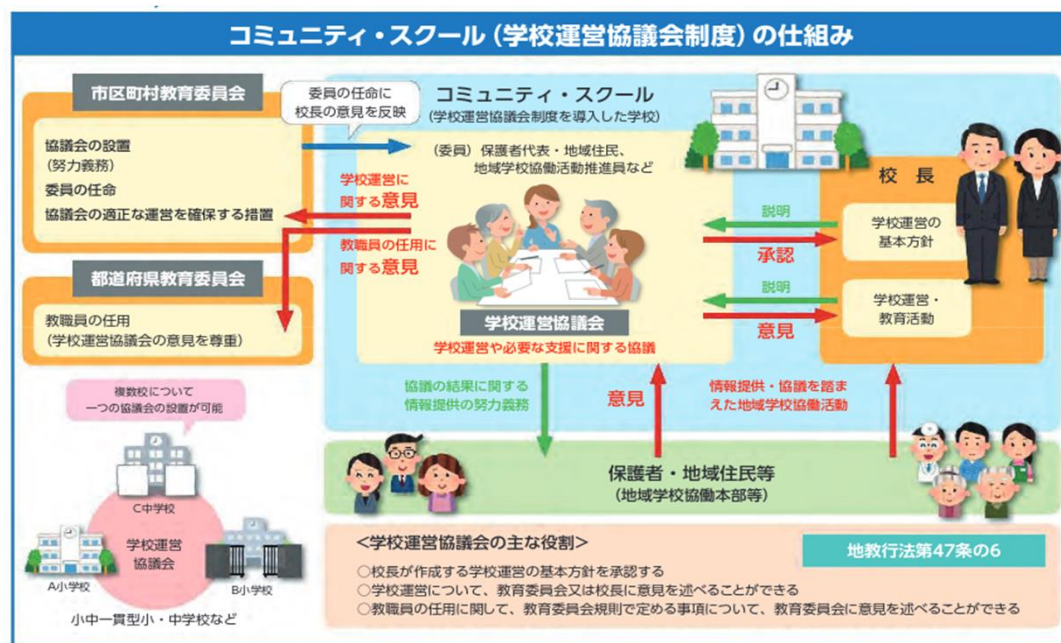
④学校と地域の関係について

学校と地域の関係について

議論のための共通認識【川西市の取組み】

学校運営協議会制度とは

学校運営協議会制度は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校づくり」への転換を図るための有効な仕組みです。学校運営協議会制度では、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。



川西市では、令和元年度のモデル校実施から広がっていき、令和6年度からは、市内全学校園で取り組んでいます。各校が地域の特色を生かし、様々な活動を行っています。

※文部科学省資料
コミュニティ・スクール2018

学校運営協議会について

学校運営協議会



- ①校長の学校運営の基本方針を承認
- ②学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができる
- ③教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べることができる
- ④学校に対する必要な支援についての協議

校長



学校運営の
基本方針

教育活動への
協力依頼



学校運営協議会について

学校運営協議会

子ども・地域のよさ、
課題は…

こんな子どもに育ててほ
しい…

学校が困っていること
は？

だったら、こんな取組
は？

(委員) 最大15名

- ①教職員(校長を除く)
- ②学識経験者
- ③関係行政機関の職員
- ④教育委員会が必要と認める者

協働活動支援員

校長



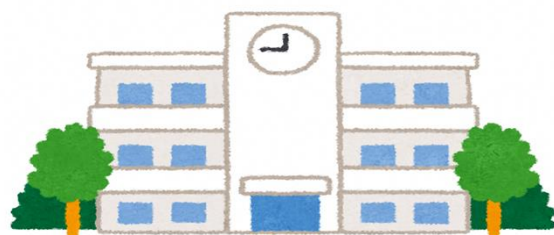
学校運営の
基本方針

教育活動への
協力依頼



学校運営協議会について

地域学校協働本部



地域学校協働活動の計画



地域学校協働活動

コーディネート機能

依頼

派遣

PTA
経験者

PTA

自治会
関係者

個人A

安全
協力員

放課後
こども教
室

個人B

公民館長

コミュニ
ティ
関係者

スポーツ
21
関係者

部活動
指導員

「はい、私たちが行きます。」
「〇〇活動に行きませんか？」

地域学校協働活動推進員
協働活動支援員

令和5年度に実施された地域学校協働活動



小学校・特別支援学校

- ・校外学習の付き添い ・体験学習の指導 ・地域防災士による防災教育 ・図書ボランティア ・ミシン補助
- ・音楽会指導補助 ・栽培指導 ・裁縫指導 ・参観の受付 ・登下校の見守り ・戦争体験講話 ・読み聞かせ
- ・放課後図書室開放 ・交通安全教室見守り ・ひまわり畑整備 ・大そうじ手伝い ・九九教室 ・昔遊び指導
- ・プール指導見守り ・やごすくい補助 ・クラブ活動指導 ・校区探検見守り ・寺子屋 ・通学路点検
- ・運動場草引き ・伝統文化ゲストティーチャー ・地域住民によるコンサート

中学校

- ・地域清掃活動 ・図書ボランティア ・地域行事の企画、参加 ・漢検英検の実施 ・授業のゲストティーチャー
- ・講演の補助 ・学年行事支援 ・校外フリースクール

幼稚園・こども園

- ・花壇作り ・正門ペンキ塗り ・砂場の掘り起こし ・飾り制作 ・園内外保育の見守り
- ・モルック教室

具体的な取り組み例



2年生の九九道場【東谷小学校】

午前中の休み時間に実施。

担任の代わりに地域の方が児童の九九の暗唱テストを聞き、できたらシールを貼ってくれる。

九九の学習をしている約1ヶ月間、学校で実施している。

学校を利用した防災訓練【北陵小学校】

夏休みに学校で地域の防災訓練を実施。

地域から学校へ依頼し、教室や体育館を利用して避難所体験をしている。

寝袋で寝る体験や炊き出し体験など防災用具を利用した訓練を実施している。

今年度は、三木の防災センターへ見学予定。

学校と地域の関係について

議論内容

地域にとっての学校の役割や、学校と地域との関係性について、どのように考えますか。

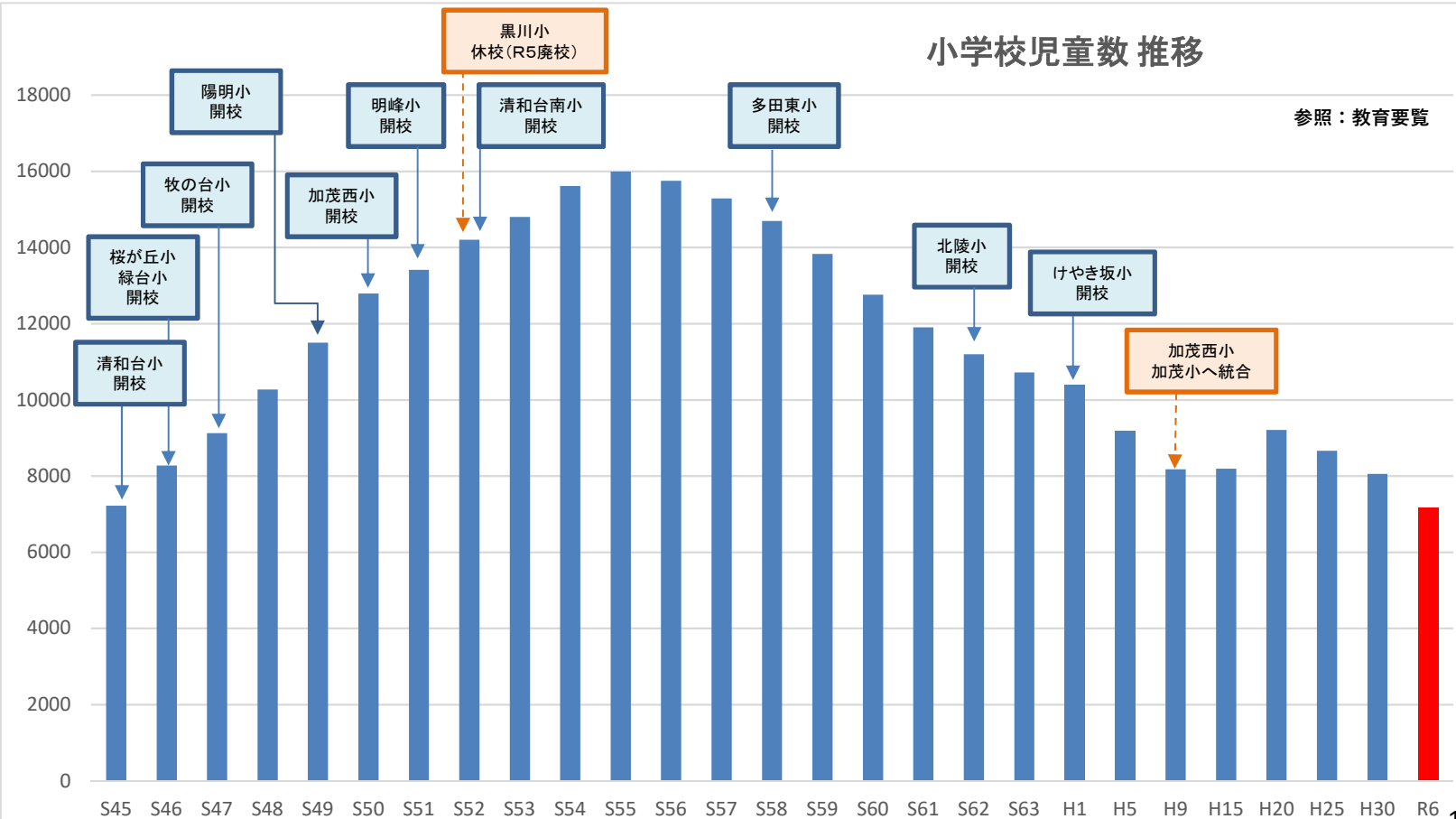
ここまでの議論のふり返し

学校規模について

川西市立小学校開校年度

小学校児童数 推移

参照：教育要覧



昭和44年時点
小学校7校

久代小

加茂小

川西小

川西北小

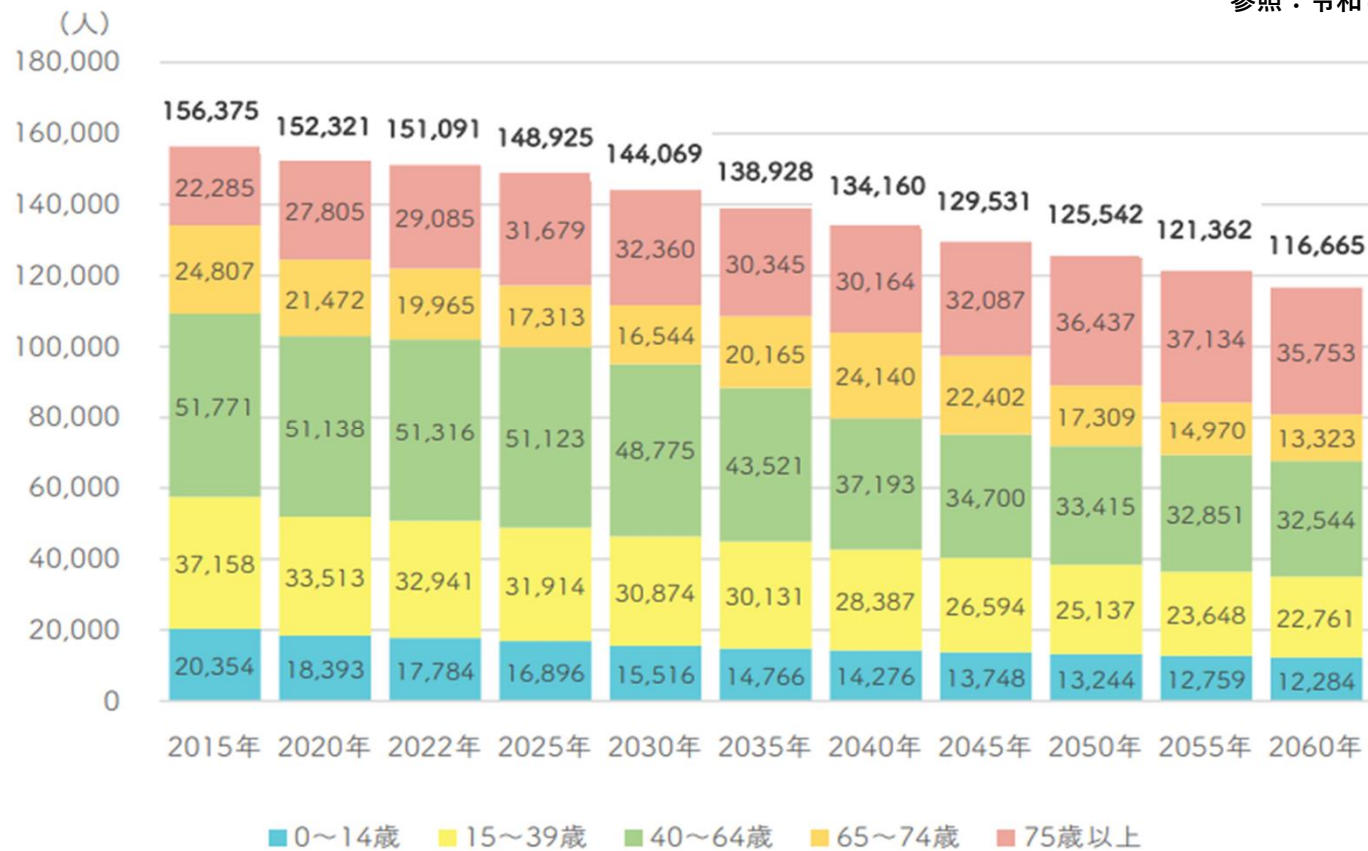
多田小

東谷小

黒川小

川西市 将来人口推計

参照：令和4年度市人口推計報告書



審議会の議論のふり返し

【学校規模】

- ①小規模校、大規模校ともに、良さや懸念事項がある。
- ②学校の規模によって、教育が決まるものではないが、ある程度の規模があった方が、学校の工夫の幅を広げることができる。
- ③望ましい学校規模

小学校 各学年2～3学級(学校全体12～18学級)
中学校 各学年4～6学級(学校全体12～18学級)

※望ましい学校規模を外れた場合も、その規模が不適切というわけではないが、学校運営の選択肢や工夫の余地が限られる。

現在の学校別クラス数 小学校

参照:教育要覧

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

※特別支援学級を除く

現在の学校別クラス数 中学校

参照:教育要覧

緑台 9クラス 明峰 10クラス		多田 14クラス 川西南 14クラス 川西 15クラス 清和台 15クラス		東谷 21クラス
小規模校 1 1 学級以下		望ましい学校模数 12~18学級		大規模校 1 9 学級以上

※特別支援学級を除く

望ましい学校規模を確保するための
具体的な方策について

望ましい学校規模を確保するための具体的な方策について

【具体的な施策（他市事例）】

- ①校区の変更
- ②学校選択制の導入（自由校区、小規模特認校の導入）
- ③学校間交流及び合同学習（オンラインを活用した教育）
- ④小中一貫教育の導入
- ⑤学校再編

望ましい学校規模を確保するための具体的な方策について

【施策に対する川西市としての考え】

①校区の変更

⇒市内全小中学校で学校運営協議会を設置し、地域と学校とのつながりが強いいため、大幅な校区変更は望ましくない。

②学校選択制の導入(自由校区、小規模特認校の導入)

⇒学校の安定的な運営と、地域と学校との関係に配慮することが重要であるため、自由校区は導入しない。ただし、通学距離などへの配慮から、隣接校区選択希望制度を導入している。

⇒学びの多様化学校(不登校特例校)を検討。

※ただし、小規模化を解消するためのものではない。

③学校間交流及び合同学習(オンラインを活用した教育)

⇒対面学習を補完する教育方法ではあるが、全てをオンラインで実施することは難しい。

④小中一貫教育の導入

⇒小中学校における一貫性のある教育の推進をめざしている。

⑤学校再編

⇒子どもの学びを保障するために必要に応じて検討しなければならないと考えている。

学校と地域の関係について

議論内容

望ましい学校規模を確保するための具体的な施策として、校区の変更や学校選択制などについて、どのように考えますか。また、他の施策として考えられることはありますか。

適正配置について

審議会の議論のふり返し

【適正配置】

- ①学校は、「ソフト面」と「ハード面」の2つの意味を持つため、地域とのつながりも考慮して検討するべきである。
- ②川西市における適正配置の基準

	通学距離	通学時間
小学校	おおむね4km以内	おおむね1時間以内
中学校	おおむね6km以内	おおむね1時間以内

※基準は持ちながらも、通学が子ども達の過度な負担にならないような配慮を検討すること。

手持ち資料

※手持ち資料

【小規模特認校について】

(例)三田市 母子小学校 【令和6年度 全校生11名】

小規模特認校制度とは、自然環境に恵まれ、少人数の特徴を生かし、特色ある教育を推進する小規模校に、市内の全域から通学を認める制度。

※現在、全校生11名中9名が制度を活用して登校している。

校区外就学の一つとして、市で認定している。

◆2 就学の条件

希望する保護者及び児童は、次の条件を全て満たしている必要があります。

- (1) 三田市に居住していること。
- (2) 小規模特認校の教育活動に賛同し、協力すること。
- (3) 保護者の責任と負担において、児童が安全に通学できること。(なお、三田市及び学校から通学に要する費用の補助はありませんので、予めご了承のうえお申込みください。)
- (4) 原則として児童が卒業するまで就学すること。(なお、卒業後は、お住まいの校区の中学校に就学していただくことが基本となりますが、母子小学校区に係る中学校(上野台中学校)に就学を希望する申立てがあった場合には、これを校区外就学として認めることとします。)

◆4 募集定員

学 年	募集定員
1・2年生	6人程度
3・4年生	2人程度
5・6年生	6人程度

参照：三田市教育委員会ホームページ

※手持ち資料

【複式学級の基準について】

- ・小学校 1年生を含む場合 8名以下
1年生を含まない場合 16名以下
- ・中学校 8名以下

(岐阜県の例)

<例①>

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
4	3	5	8	7	6
7人で1学級		13人で1学級		13人で1学級	

* 複式学級を編成する場合、下の学年から組み合わせることとしている。

<例②>

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
4	5	5	8	9	6
4人で1学級	10人で1学級		8人で1学級	15人で1学級	

* 1年生と2年生の合計は9人となり、基準の8人を超えるため、1年生のみで編成

※手持ち資料 第2回審議会意見まとめ

良さ

- ①子どもたちの人間関係が良好な場合、安心な環境で過ごすことができる。
- ②学校行事などで、個別の活動や活躍の機会を設定しやすい。
- ③児童相互の人間関係が深まりやすい。
- ④学校行事等で個に応じた関わりや表現などが工夫できる。
- ⑤教職員が全校生を把握でき、児童と教職員の関係性がとりやすい。

懸念事項

- ①6年間クラス替えがなく、環境を変えることができない。(単学級)
- ②少人数のため、多様な考え方やかかわりが確保できない。
- ③固定化された人間関係からは考えの広がりが少なく、成長につながりにくい。(単学級)
- ④担任一人で学年すべてのことをする必要があり、負担が大きい。(単学級)
- ⑤3学級以下になると、免許外の教科を担当する必要が生じる。(中学校)